

お別れ式 校長先生のお話

暖かな日の光が輝きを増し、そっと春の訪れを告げています。

6年生は明日の卒業式で、琴芝小学校を卒業します。本来なら体育館でいっしょにお世話になった6年生にありがとうのメッセージを伝えたり、頑張ってくださいと励ましの言葉をかけたりできたのですが、新型コロナウイルス感染症のため集まることはできません。お世話になった6年生と最後のさようならができないのは、大変残念ですが、今日のお別れ式でしっかり感謝の思いを伝えましょう。

卒業していく6年生ですが、数々の秘密があることをみなさんは知っていますか？学校の花壇はいつもきれいな花を咲かせてくれています。実は、6年生が5年生のいっしょに冬のとっても寒い時も毎朝花壇の水やりをしたり、夏の暑い休み時間でも花壇の草抜きをしてくれたりしていました。みんなが食べた後のごみをきちんとまとめてくれたり、給食室の前をそうじしたりとしてくれていました。学校の門のところに毎朝旗を立てているのを見たことと思います。これも毎日朝と帰りには「大好き琴芝」の旗を立ててくれているのです。本をそろえたり、みんなに読んでほしい本を分かりやすく紹介したりしていました。手を洗うときに目の前におすすめの本のポスターを見て人も多いことでしょう。秋のウォークラリー集会では、低学年のみなさんのお世話をしながら楽しいゲームをいっしょに回っていましたね。今年はできませんでしたが、プールをきれいにしてくれたり、秋は運動場の枯葉や土を力を合わせて取ってくれたりもしていました。6年生は、みなさんが知らないところで、活躍する本当のヒーローでした。

こんな素敵なお6年生たちが、明日で卒業です。みなさんは、今何をしたらいいのでしょうか。

在校生のみなさんが、忘れてはならないことが2つあります。一つは「感謝」です。ありがとうと感謝の思いを伝える。頑張ってねと笑顔で送り出す。と、いろいろな思いがあるでしょう。もう一つは、残された皆さんが6年生の後を引く継ぐ「決意」です。6年生も最初からこんなにいっぱいのができたわけではありません。1年生の時から上級生の姿をみながら、こんな風になりたいなと一生懸命に頑張ってきたから、学校のヒーローになれたのです。みなさんもぜひ、卒業生のようなヒーローを目指してください。ヒーローは、決してできたことをいばったり、力にまかせて好き勝手なことはしません。それどころか、だれにでも優しく、自分たちの力をそっと貸してあげることができるのです。かっこいいでしょう。

お別れ式の最後には、6年生のみなさんをみんなで拍手でおくります。心を込めて送りましょう。そして、心でしっかり応援してください。

6年生のみなさん、6年間という年月の中で、琴芝小学校でのたくさんの思い出ができたことと思います。みなさんの故郷はここに 있습니다。いつまでも忘れずに、それぞれの力をしっかりと発揮してください。琴芝小学校のみなさんで、いつまでも応援しています。お元気で。これで校長先生のお話を終わります。